

タマゴケ科

ナガクビサワゴケ

Fleischerobryum longicolle (Hampe) Loeske

兵庫県ランク… A

環境省ランク… —

■ 県内分布

宍粟市

■ 国内分布

本州、四国、九州

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

—

■ 保護上の留意点

—

■ 種の概要

湿った地上に群生。外形はサワゴケ属に似るが大型になる。茎は普通10cm近くになり、密に褐色で平滑は仮根をつける。葉は黄緑色で乾いてもあまり縮れず、長さ2-3mm、卵形の基部から次第に披針形にとがり、上部の葉縁には細かい歯を付け、中部以下はせまく反曲する。中肋は強くて葉頂に達し、あるいは短く突出する。葉身細胞は矩形・線形で、15-45μm、中央に1個の乳頭がある。